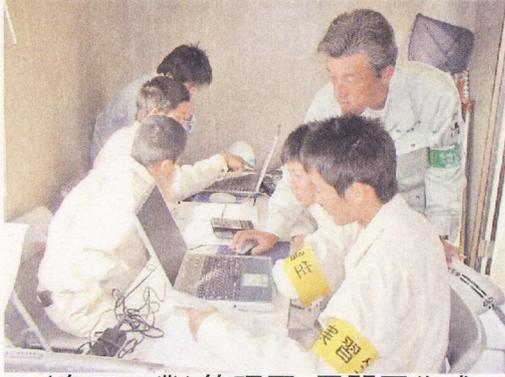


大工高が建設現場実習

松島建設ら11が協力

技術と人間性向上図る



(島田工業)管理図・展開図作成



(松島・菱村JV)丁張の指導風景

県立大村工業高等学校は、建設工業科2年生を対象に8～10日の3日間、建設現場実習を行った。毎年この時期、県建設業協会に協力を仰ぎ実施しているもので、今年は(株)松島建設・(株)菱村JVや(株)島田工業など11社が協力。各社が担当する建設現場では、現場代理人や現場員のもと実践的な実習が進められた。

松島・菱村JVでは、工事写真の撮影、水準・光波測量、丁張について指導。現場ならではの技術に生徒たちは真剣な表情だった。(株)松島建設の戸田健一工事主任は「生徒たちが学校で学んだ知識を現場でどう生かせるか考える場にしてほしい。若年層への指導および育成が業界発展の一環となるよう、今後も協力していきたい」と述べ、生徒たちの飛躍に期待を寄せた。

(株)島田工業は、面積測量、出来高・出来形管理、パソコンを利用した管理図・展開図の作成など実施。また、あいさつや工事近辺に対する配慮など社会的な立場としての指導も行われていた。馬場忠洋工事部次長は「今回の実習で得たものを知識として頭に残してほしい。生徒たちが実習を通して現場に興味を示してもらえたなら、同業の道へ進んでほしい」と将来への期待を示した。

大村工業高校の永田庄藏教諭は、「今回の実習が生徒たちの進路選択の一路となれば幸い。また、現場での気配りやあいさつなどを通して人間性向上を図ってほしい。県建協ならびに協力して頂いた各社には感謝しており、今後も現場見学会など協力をお願いしていきたい」などと語った。

協力会社は次の通り。

▽(株)松島建設・(株)菱村JV▽(株)島田工業▽伸栄建設(株)▽門田建設(株)▽(株)小佐々建設▽(株)中野組▽(株)朽原建設▽吉川建設(株)▽(株)フジタ建設▽増崎建設(株)